

「森と木とのふれあいフェア2012」に参加しました

森林農地整備センター岐阜水源林整備事務所は、平成24年10月27日（土）と28日（日）の両日、岐阜県庁前芝生広場（岐阜市藪田南）を会場とした「森と木とのふれあいフェア2012（主催：岐阜県）」に参加しました。

森林、林業、木材産業等に関連する団体・企業の様々な趣向を凝らした催しに、2日目が雨天にもかかわらず県内外から2日間で5万6千人が訪れ、両日とも大変な賑わいとなり、「森を学ぼう、森で遊ぼう、森のめぐみを楽しもう」のキャッチフレーズそのままに、森と木とのふれあいを楽しんでいただきました。

当事務所のブースでは、当センターが行う事業のパネル展示や、恒例の木偏の漢字クイズのほか、なかでも、松ぼっくりの工作においては、行列が出来るほどの大盛況となりました。受入れ側としては、まるで「嬉しい悲鳴（汗）」といった思いでしたが、子どもから大人まで多くの方々が訪れ、楽しんでいただき、当センターのPRの場として効果的に有意義な時間を過ごすことができました。

今後も、岐阜県の森林・林業の発展に貢献できるよう、このような交流の場にも積極的に参加して、地域の方々に水源林造成事業への関心と理解を一層深めて頂けるよう取り組んでまいります。



森林農地整備センター出展ブース



松ぼっくりの工作を楽しむ子ども達